

- 1、題目は、一行めの三ばんめか四ばんめのマスから書きましょう。
- 2、学校・学年・組・氏名は二行めに書きましょう。
- 3、文章は三行めから一字さげて書きはじめましょう。
- 4、文章の構想をしっかりと立ててから書きはじめましょう。各段落のはじめはかならず一字さげて書きはじめ、一つの段落が終わったら行を変えましょう。

(月 日 曜日)

屋久島の素敵な所

岳南中学校 二年 小野 望心

屋久島は、とても退屈な島です。種子島は、屋久島よりも発展していて、遊べる場所も、コンビニも、お店も、プールも、宇宙ステーションなど色々あって便利です。屋久島は、コンビニも、プールもない。不便で種子島と比べて、楽しくなさそうな島ですよ。でも、そんな屋久島でも、良い所が沢山あるのです。

中学校

例えば、屋久島では、川や海で泳げて水もとてもきれいです。こんな風に、プールがなくとも泳いだりできる場所があるなんて、無料です。泳げて、しかも楽しくて最高ではないですか！他にも、島の人がみんなが優しくて都会では味わえない良さが屋久島にはあるのです。その中で、私が紹介したいのは、自然についてです。自然が一番の屋久島の強みです。屋久島は、一九九三年に、世界自然遺産に登録されました。日本で初めての自然遺産に

- 5、読みやすいように、と。とをしつかりつけましょう。と。とは、それぞれ一字にかぞえて、マスのなかの右上のほうにつけましょう。
- 6、人が話したところは、「」のなかに入れましょう。「」は、それぞれ一字にかぞえてマスのなかに入れましょう。
- 7、漢字やかなづかいに気をつけ、特に「は」と「わ」、「へ」と「え」、「お」と「を」とを、しっかりと使いわけましょう。
- 8、書きおわったら、何回も読みなおし、まちがいをなおして、たりないことばをおぎない、むだなことばをけずりましょう。



- 1、題目は、一行めの三ばんめか四ばんめのマスから書きましょう。
- 2、学校・学年・組・氏名は二行めに書きましょう。
- 3、文章は三行めから一字さげて書きはじめましょう。
- 4、文章の構想をしつかり立ててから書きはじめましょう。各段落のはじめはかならず一字さげて書きはじめ、一つの段落がおわったら行を変えましょう。

() 月 日 曜日

登録されました。屋久島は、雨が多いことで有名ですが、最近は一今までよりもあまり雨が降らなくなってきました。実際、梅雨が終わるのも早くなっています。雨が降らなくて、うれしいですが、晴れは暑くて、雨がどんどん降らなくなってきたことにより、一つの強みは消えてしまい、エケも生えなくなってきました。屋久島は、難しい島なのです。このような、屋久島の個人的におすすりめな観光スポットを二つ紹介していきます。

中学校

一つ目は、屋久杉ランドです。屋久杉ランドは、屋久島のことを全く知らない人でも、屋久島のことを知っている人でも、誰でも学べる、とても良い場所です。時間によって、エケが決まっています。短い時間でも、たくさん学ぶことができます。十三年間、と屋久島に住んでいた私でも、たくさんさんのことを学ばないと思いません。だから屋久杉のことしか学べないと思いませんか。けれど、それは大きな勘違いです。屋

- 5、読みやすいように、と。とをしつかりつけましょう。と。とは、それぞれ一字にかぞえて、マスのなかの右上のほうにつけましょう。
- 6、人が話したところは、「」のなかに入れましょう。「」は、それぞれ一字にかぞえてマスのなかに入れましょう。
- 7、漢字やかなづかいに気をつけ、特に「は」と「わ」、「へ」と「え」、「お」と「を」をしつかり使いわけましょう。
- 8、書きおわったら、何回も読みなおし、まちがいをなおして、たりないことばをおぎない、むだなことばをけずりましょう。



- 1、題目は、一行めの三ばんめか四ばんめのマスから書きましょう。
- 2、学校・学年・組・氏名は二行めに書きましょう。
- 3、文章は三行めから一字さげて書きはじめましょう。
- 4、文章の構想をしっかりと立ててから書きはじめましょう。各段落のはじめはかならず一字さげて書きはじめ、一つの段落が終わったら行を変えましょう。

() 月 日 曜日

久杉だけではなく、様々な木や、コナ、葉っぱ、生き物などのたくさんいることを学びたいことができます。

二つ目は、大川の滝です。大川の滝は、栗生の青少年旅行村が少し長い距離のウォーキングとして歩いて行くことができます。私の通っていた小学校では、遠足の際は、歩いて行っていました。歩いて行くことのできる距離に滝はあまりないと思います。ですが、屋久島のほとんどの滝は歩いて行ける所に滝が

中学校

あります。とても迫力があり、水しぶきもすごく、涼しいです。大川の滝では、滝の近くまで行くことができます。水に触れることができます。とても良いです。このように、屋久島にも、こんなに良いところがあります。紹介した二つの観光スポット以外にもいっぱい良いところがたくさんあるので、ぜひ、行ってみてほしいです！

No.

- 5、読みやすいように、と。とをしっかりとつけましょう。と。とは、それぞれ一字にかざえて、マスのなかの右上のほうにつけましょう。
- 6、人が話したところは、「」のなかに入れましょう。「」は、それぞれ一字にかざえてマスのなかに入れましょう。
- 7、漢字やかなづかいに気をつけ、特に「は」と「わ」、「へ」と「え」、「お」と「を」、しっかりと使いわけましょう。
- 8、書きおわったら、何回も読みなおし、まちがいをなおして、たりないことばをおぎない、むだなことばをけずりましょう。

